

こども会議におけるテーマ別の主な意見

1 子どもの権利が守られていないと思うこと、嫌だったこと

(1)小学校

- ・学校を休んだため、授業の残りがあって休み時間がなくなった。
- ・今後の勉強のことで親に怒鳴られた。
- ・図工の授業で作品作りが長引いて休み時間がなくなった。

(2)高等学校

- ・先生の機嫌が良い時と悪い時で人に接する態度が違う。
- ・親が部屋にノックせず入ってくる。
- ・授業中に手を上げることがいいと言われる。
- ・個性を消すような校則を守らせている。
- ・先生から言われたことをしていたらなぜか怒られた。
- ・あるスポーツがしたいがその学校になく、近くの学校にあればその学校に行ける。
- ・遊びに行こうと思ったら親に急遽用事があるから行くなと言われた。
- ・先生が授業に遅れるのはいいけど、生徒はだめ。
- ・今どきツブブロックが校則でだめ。
- ・身体じゃなく精神的にしんどい時、保健室に行かせてもらえない。
- ・親の考えを押し付けられる。自由に考えてみたい。
- ・メイクとか校則で禁止されているけど、社会に出たらして当たり前。
- ・先生によって対応が異なる。
- ・メイクやピアスをすること、髪を染めることが禁止されている。
- ・親がよく分からないところでキレたり、急に怒り出したりする。
- ・授業を集中して受けられる環境がほしい。

(3)子ども食堂

- ・いじめられて自由を奪われた。
- ・悪口言われる。
- ・席替えは先生が決めている。
- ・お小遣いが少ない。
- ・授業ですることができなかつたら、休み時間がない。
- ・18歳成人でもできないことが多い。18歳成人が必要なのか。
- ・水筒はお茶と水、スポーツドリンクはだめなのか。
- ・自分のお金なのに好きなものを買わせてもらえない。

(4)その他の施設(児童養護施設、日本語支援教室、オルタナティブスクール等)

- ・仲間はずれにされた。

- ・学校の下校時間が厳しい。
- ・給食おいしくしてほしい。
- ・公園を増やしたり、サッカーコートをつくってほしい。
- ・学校にもっと遊具がほしい。
- ・お小遣いをくれない親に「これ買って」と言っても「また今度ね」と言って買ってくれない。
- ・友達の家遊びに行きたい。
- ・勉強しないといけない。
- ・死ねって言われた。
- ・学校の先生に学校に来たらと言われるから強制させられているみたい。
- ・親の意見を押し付けられる。

2 子どもの権利条約に対してやってないと思うこと(子ども食堂)

- ・42条について、子どもの権利条約を大学生になってから知った。小学生くらいから知りたかった。
- ・大人もちゃんと子どもの権利条約を理解してほしい。
- ・25条について、施設内の環境を一度、子どもに聞いてみるのがよい。
- ・遊ぶ場所や勉強する場所を確保してほしい。
- ・宗教を自分の意思で選ぶのは難しい。

3 持っている権利、どんな権利があればいいか

(1)子ども食堂

- ・家族と暮らす権利
- ・遊ぶ権利
- ・勉強する権利
- ・失敗する権利
- ・休む権利

(2)小学校

- ・夢を持つ権利
- ・色々な人と仲良くできる権利
- ・誰からも幸せを奪われない権利
- ・習い事をする権利
- ・自分で自由に選べる権利

4 大人に約束してほしいこと

(1)学童

- ・子どもの話を聞いてほしい。
- ・交通安全

(2)小学校

- ・子どもだから言いたいことが言えない環境をなくしてほしい。
- ・子どもも大人も一人の人間として対等に扱ってほしい。
- ・ダメな理由、約束を作る理由を説明してほしい。
- ・勝手にルールを作らないでほしい。

5 社会にある子どもの課題とその解決方法(大学)

- ・いじめに関して、アドボカシーを広める活動をする。
- ・子育てに関して、予約の連絡、空き状況も分かるアプリを開発する。
- ・1人親に関して、身近で気軽に相談できる、1人親が集まれる場所を作る。
- ・子どもの体調が悪化した時、緊急対応できる大きい病院がどの地域にもほしい。
- ・遊び場が少ないことに関して、学校など子どもが普段利用している施設や子どもだけで行ける場所を遊びの場として提供する。